

**市営施設 障がい者の入場料等の減免制度が改善されました**

今年度から身体障害者手帳の等級に関わらず、市内・市外を問わず、手帳所持者が市営施設の入場料等が減免されることになりました。

他都市から訪れた障がい4級の方が水族館に入ろうとしたとき「あなたは減免の対象でないから」と断られ、不愉快な思いをしたとの声が党市議団に寄せられました。昨年



の3月議会で「障がいの等級の違いによって利用料の減免の金額に差があるので改善すべき」と要求していたものです。

**市営施設 障がい者の入場料等の減免制度が改善されました**

**年金問題 「年金記録のまちがい」新証書が一年たって送られてきた**

「年金記録がまちがっていたので証書を預かります」と言って社会保険事務所が証書を預かったまま一年以上たつ。社会保険事務所に問い合わせても「転勤で担当者が変わった」「わからない」との返事。何とかしてほしい。との相談が、83歳の女性からありました。

寄せられた相談をとりあげ「処理量が多く遅れている

が、8月初めまでには送付できる」ことを約束させました。

党市議団は「年金問題の十分な説明や迅速な事務処理がなされるよう」社保庁への要請を行うこと、そして市の相談業務の一層の充実を求めました。



**年金問題 「年金記録のまちがい」新証書が一年たって送られてきた**

- 無料の主な施設**  
かごしま水族館  
平川動物公園  
維新ふるさと館  
鹿児島市立美術館 など
- 半額の主な施設**  
(会議室、ホールの利用料など)  
鹿児島市民文化ホール  
谷山サザンホール  
公民館  
男女共同参画センター など

**無料の主な施設**

**雇用対策 「雇用開発課」を新設 若年者の雇用対策も前進**

今年度から、「雇用開発課」が独立新設されました。また、平成17年度から党市議団が要望してきた「若年者等雇用促進助成事業」が実現しました。この事業は国の制度に市が奨励金を上乗せするものです。

党市議団は、現在の不況、雇用情勢の悪化のもとで、国・県はもとより、本市独自

の実効力のある雇用対策にさらなる充実を求め、これからも取り組んでいきます。



**子どもの安全 小・中学生の通学距離に補助が拡充されました**

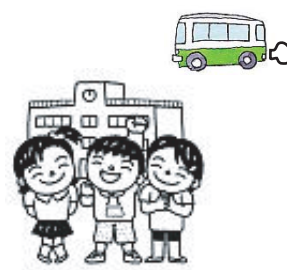
学校によっては、通学途中の道路に歩道がない、交通量の多い道路があるなどの理由から自転車や徒歩での通学が困難で、公共交通機関を利用せざるを得ない実態があります。党市議団は、現行の遠距離通学費補助事業（片道の通学距離が小学校で4キロ以上、中学校で6キロ以上で、バスや電車、鉄道を利用して通学する児童、生徒に限られ

**子どもの安全 小・中学生の通学距離に補助が拡充されました**

ていた)の制度改善をとりあげてきました。

新設された鹿児島市の安心安全通学費補助事業では、通学路の歩道整備や交通量などの安全面の事情で公共交通機関を利用せざるを得ない場合、学校長と教育委員会が承認で、交通費の半分を市が補助することになりました。

**新たな補助対象地域**  
喜入地区  
福平・河頭・坂元付近など



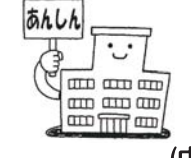
**新年度 予算特集 みなさんと力を合わせ 党市議団の提案で対策が拡充されました**

**小・中学校の校舎耐震化**

党市議団は国会議員団とも連携し、国の責任の明確化、そして校舎等の耐震化を急ピッチですすめるよう求めてきました。

**《夏休みに本格着工》**  
(小学校)清水、武岡、西陵、八幡、中郡、紫原、伊敷、西谷山、錦江台、福平、平川、本城、瀬々串、中名、松元、石谷、南方、花尾、改新、高免、星ヶ峯西、前之浜  
(中学校)長田、武、天保山、鴨池、黒神、東谷山、喜入、松元

※地元業者発注で経済効果としても重要です。



**浸水対策**

台風前に浸水防止・ポンプ施設の新設・竣工工事着工

— 谷山中央地区、真砂・鴨池地区、錦江甲突地区 —  
桜川地区、下荒田地区も新たな対策を実施。



※台風の際、可搬式ポンプは今年度もこれまでどおり配置されます。  
(低地・浸水対策に「効果あり」は実証済み)

**障がい者の福祉**

平成19、20年度にひきつづき今年度も国の補助事業に加え、市独自の利用者負担軽減の制度も利用できることになりました

**《利用できる主な市の助成の内容》**  
○半額助成  
移動支援事業、日中支援事業、障がい者福祉サービス、障がい児の補装具  
○無料  
児童デイサービス

※7月からは“資産要件”や“心身障がい者扶養共済制度給付金”が収入認定からはずされて、さらにサービスが受けやすくなります。



**鉛水道管の取り替え**

党議員団の提案で実現し、市内全域で今年度も布設替えが実施されます

- 《平成21年度 実施予定地域》**  
①(現在着工中) 田上台一丁目、西坂元町、大明丘二～三丁目、緑ヶ丘町、希望ヶ丘町、星ヶ峯二～三丁目、花野光ヶ丘一丁目、千年一～二丁目、下伊敷三丁目  
②(9月～) 明和一～五丁目、東坂元二丁目、城山一～二丁目、自由ヶ丘一丁目

※鉛水道管は「曲げやすく加工が容易」との理由で平成9年まで住宅の引き込みに使われてきましたが、人体への害という観点からとりあげてきました。

**認可外保育所への助成**

○鹿児島市では認可保育所が他市に比べ少なく、認可外保育所にたよっています。  
○これまでも国からの支援を受けられない認可外保育所の管理運営補助金の増額・研修費の新設など、市単独の補助の制度を拡充させてきました。  
○今年度は補助金が拡充されました。

児童一人当たり	1600円 → 2500円に
一施設当たり	1万8000円 → 1万4300円

※これからも保育料軽減をめざします。  
～党市議団は市独自策を提案し、子育て応援にさらに力をつくします～

**妊婦健診**

♥市独自策でもっと安心  
あらたに  
○里帰りお産の検診費用も払い戻されます。  
○腹部エコー検査も14回まで無料で受けられます。  
これまで  
○病気を未然に防ぐ血液検査も充実  
○子宮頸ガン健診も無料  
♥すべての妊婦さんが無料で受けられます



無料受診券は14回分へ拡充されました